



# 美川小学校だより

長子配付

回覧

令和5年1月25日 第13号



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
みかわっ子も  
とりくみます。

美川小学校は  
令和4年度  
創立150周年

## 縦割り班の活動から……

新年が明けて、一か月が過ぎようとしています。令和5年は、どのようなスタートでしたか。学校では、初日に書き初めが行われ、休み中熱心に練習したことをうかがわせる力作が掲示されていました。13日の美川の日で、ご覧になった方も多かったのではないかと思います。

さて、年末年始と本当に様々な出来事がありました。その中で時間がなく学校だよりでお伝えできなかった行事があります。それは、12月22日に実施された縦割り企画『美川っ子 フェスティバル2022』です。6年生が中心となって手作りの楽しい店を考え、縦割り班で運営するというものです。前日の21日に1時間だけ縦割り班で準備をして、当日を迎えるという厳しい日程でした。私もこれまでのいろんな学校でこのような行事を実施することがあったのですが、もっと時間をかけて打ち合わせや準備をする必要がありました。縦割り班でお店を出すとなると、お店の説明・ルール理解・仕事の分担・お店を回す練習等、学年が違うので丁寧にする必要が出てきます。当日はお店を出すだけでなく、他の班のいろんなお店を回るので、打ち合わせにもっと時間がかかると感じていました。

ところが、さすが美川っ子！心配は全くの杞憂に終わりました。きめられた時間の中で、できる限りの準備を進め、当日は多くのチームが楽しく1時間を過ごしていました。的あて、モグラたたき、ボーリング、ビー玉コロコロ等、様々なコーナーが出店されており、工夫してゲームを作り上げたことが分かりました。また、私が回った多くの班では、お店の係は学年や一人ひとりに合った担当になっていました。さらに、お店を回るときは6年生が中心となって順番を決めたり、下学年に優しく声をかけたりとリーダーシップを発揮している様子も見られました。短い準備期間でここまでの縦割り企画を行えるのは、これまでの学校生活の中の様々な場面でしっかりと関係を積み重ねてきた結果だと思います。そして、何より6年生が見通しをもって準備を進めてきた結果でしょう。美川小学校150周年宣言5か条の③に、「学年関係なく、どんなときでも一致団結する学校にしていきます」とあります。正に、これが日頃から実践されていると感じる2日間でした。

3学期もあと2ヶ月となりました。6年生が中心となって築いてきた縦割り班の活動がこれからも続いていくように、残り少ない時間でバトンを受け渡す準備をしてほしいと思います。そのために、我々職員も一丸となって子どもたちを指導していきます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



## ピュアキッズスクール(1月13日)

2年生、5年生を対象にして、ピュアキッズスクール(社会の決まりやルールを考えて、正しく行動するための授業)が行われました。白山警察署生活安全課の寄谷先生をお迎えし、2年生は「友達のもち物」について、5年生は「いじめ」について、しっかりと考えました。どちらの授業も、子どもたちは熱心に話を聞いて、自分でじっくり考え意見を交流することができました。



## なわとび週間実施中(1月16日~2月3日)

現在なわとび週間です。体育館は特別使用割となっており、使用できる学年は長休み・昼休みに取り組んでいます。自分の技の向上に励んだり、音楽に合わせて1分間の中でできるだけたくさん跳んだり、工夫して取り組む様子が見られます。児童玄関には、なわとびのランキングも掲示されています。なわとびは、体力・調整力の向上にとっても効果的な運動です。少し取り組むだけでしっかり汗をかくことができます。気軽に継続的に取り組んでいきましょう。

